

ポスター発表 演題 一覧

ポスター発表 コアタイム 9月21日(土)17:15-18:15

ポスター閲覧 9月21日(土)12:30-9月22日(日)14:30

医学部教育研究棟 13階 第6セミナー室(C会場)

患者－医療従事者間コミュニケーション			
P-01	皮膚疾患患者にとって内服薬と外用薬ではどちらの使用法が難解か－アンケート調査による検討	倉繁祐太	TMG あさか医療センター
P-02	医師と生活者の双方向コミュニケーション構築にむけての施策	篠原愛	東北大学医学部広報室
P-03	在宅生活を送る医療的ケアを有する重症希少疾患児に対するICTを活用した遠隔支援の効果	佐々木千穂	熊本保健科学大学
P-04	疾患当事者－研究者間のコミュニケーション創出に向けた探索的な場作りと、その課題：再生医療を中心に	和田濱裕之	京都大学 iPS 細胞研究所
P-05	自閉スペクトラム症をめぐる科学を題材とする疾患当事者間ならびに研究者との対話の試み	東島仁	山口大学国際総合科学部
P-06	当事者が患者会を立ち上げる際の内的変化のプロセス－グラウンデッド・セオリー・アプローチによる分析－	長田武士	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科
P-07	文献検討による精神科訪問看護におけるコミュニケーションプロセス・看護ケアへの反映のプロセスに影響する因子の抽出	石富千瑞	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻医学コミュニケーション学分野
P-08	精神科長期入院患者を取り巻く医療環境(組織風土)における精神科病棟看護職の想いについての探索	野崎裕之	大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科
P-09	在宅高齢者の薬物療法における服薬アドヒアランスとヘルスリテラシー、医師とのコミュニケーションの関連	上野治香	東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学
P-10	慢性疾患を持つ高齢者におけるアドバンス・ケア・プランニングのプロセスを促進する因子	岡田宏子	東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学

ポスター発表 演題 一覧

メディアコミュニケーション			
P-11	子宮頸がんワクチンに関する新聞報道の内容分析	舟木友美	摂南大学看護学部
P-12	ソーシャルネットワークを活用した「ワクチン」関連の医療情報引用の実態調査	可知健太	一般社団法人メディカルジャーナリズム勉強会
P-13	就学前児の保護者を対象とした子育て教育教材の開発—主体的学習とネットワークの視点から	伊藤純子	聖隷クリストファー大学
P-14	健康情報の読み解き方に関する一般成人向けeラーニング教材の学習効果の評価(知識に関する指標の作成)	北澤京子	京都薬科大学
P-15	テレビ健康バラエティ番組における科学的根拠の提示	加藤美生	帝京大学大学院 公衆衛生学研究科
P-16	WEB上Q&Aサービスへの投稿質問を用いた認知症介護者の情報ニーズの探索的分析	小沢彩歌	滋賀医科大学 公衆衛生看護学講座
P-17	特定健診・特定保健指導の分かりやすい勧奨通知物作成に向けた支援と研修の実践	小川留奈	帝京大学大学院 公衆衛生学研究科
P-18	日本の理学療法雑誌におけるシステマティックレビューの報告の質:文献調査	有家尚志	国際医療福祉大学福岡 保健医療学部理学療法学科

コミュニケーション教育			
P-19	視線解析を用いた救急医療インタラクションのマルチモーダル分析:メンバーの促し行為とリーダーの指示行為	土屋慶子	横浜市立大学 都市社会文化研究科
P-20	大学生のピアピアエデュケーションを用いた放射線リスクコミュニケーションプログラムの開発	山岸貴子	帝京大学医療技術学部 看護学科
P-21	「患者の語り」を活用した医学生に対する共感教育の効果:授業前後と7か月後の検討	香川由美	東京大学大学院医学系 研究科医療コミュニケーション学
P-22	看護学生の対人関係とコミュニケーションに関する文献レビュー	村田ひとみ	大東文化大学スポーツ・ 健康科学部看護学科
P-23	ビデオレビューを用いたコミュニケーション教育手法のワークショップ ~Calgary Cambridge Guide 日本語訳を用いて~	金澤剛志	九州大学大学院医学系 学府医学教育学講座

ポスター発表 演題 一覧

地域保健			
P-24	地方都市に暮らす前期高齢者のソーシャルキャピタルとメンタルヘルスの関連	藤尾つぐみ	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科
P-25	ヘルスコミュニケーションの場としての公共図書館の可能性: 都道府県立図書館における医療健康情報提供	佐藤正恵	千葉県済生会習志野病院

職域保健			
P-26	乳がん治療と仕事の両立のための患者・職場間コミュニケーション	榊原圭子	東洋大学社会学部
P-27	日本の従業員におけるヘルスリテラシーと心の健康、職業性ストレス因子との関連	後藤英子	東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学

異文化コミュニケーション			
P-28	地域在宅ケアにおける異言語・異文化背景を持つ人へのヘルスリテラシー支援への課題	相原洋子	神戸学院大学
P-29	医療英会話テキストからみる外国人患者とのコミュニケーション	服部湊子	日本医療科学大学
P-30	タイ医学ゼミナールから学生たちは何を学んだか: 医療コミュニケーション教育への示唆	河井孝夫	東京大学医学部医学科
P-31	診療場面ヴィニエットを用いた主治医への信頼・満足の測定: 心理受診の勧め・関係スタイルに着目して	本間三恵子	埼玉県立大学健康開発学科健康行動科学専攻

がんコミュニケーション			
P-32	AYA 世代でのがん罹患者に向けたがん情報提供の実態	高橋朋子	国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報提供部
P-33	AYA 世代がん経験者の新規就労における課題と展望—病気開示に着目して—	藤井さやか	慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科
P-34	がん治療に伴う症状に関する患者向け情報における効果的なイラストの活用方法に関するインタビュー調査	早川雅代	国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報提供部
P-35	医療資源の乏しい地域におけるがんピアサポーター養成プログラムの実施と評価(実践報告)	五十嵐真実	慶應義塾大学先端生命科学研究所「からだ館」

ポスター発表 演題 一覧

P-36	患者・市民参画(PPI)を目的とした肺がん患者会における患者・市民—研究者間コミュニケーションの実践報告	齋藤宏子	帝京大学大学院 公衆衛生学研究科
P-37	がん医療で使われる用語に対し市民が抱いているイメージに関する研究	横田理恵	東京大学大学院医学系 研究科医療コミュニケーション学
P-38	がん相談支援センター利用者の患者中心のコミュニケーションの評価に関する検討	高山智子	国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報提供部